



越谷市

平成29年度越谷市 ビジネスパワーアップ補助金 採択事業者事例集



越谷市環境経済部
産業支援課



事例
1

株式会社 北国からの贈り物

北海道産の機能性食品と化粧品
をアジアへ展開！

企業概要

平成10年より、代表者の出身地である北海道産の蟹を中心とした魚介類や機能性食品、化粧品などの特産品をインターネットで販売。品質へのこだわりやお客様へのきめ細やかなサービスが評価され、楽天市場ベストショップ賞などを多数受賞。

北海道の魅力をより広く発信するため、海外展開にも力を入れている。

補助事業の内容

インバウンドの拡大もあり、アジアでの北海道ブランド人気が高まるとともに、富裕層を中心に、健康意識が広がり、健康食品や化粧品に対する市場ニーズが高まっている。

そこで、補助金を活用し、海外向けパッケージの開発やホームページの整備、商談会出展などの新たな販路開拓に取り組み、「HOKKAIDO SHOWCASE」ブランドのアジア展開を目指す。

成果・今後の展望

アジア展開に向けて商品パッケージの新規デザインや英語・中国語に対応したホームページの作成を行うとともに、平成30年1月にシンガポールで商談会を実施。

延べ3,000名程度の参加があり、ブランド認知度を高めるとともに、安全性が高く、高品質という良いイメージを広げることができた。

今後はシンガポール市場を中心にアジアへの事業展開を進め、海外事業の拡大に取り組んでいく。



【商談会での商品展示】

事業者
の声！

慣れない書類作成など、最初の取り掛かりは大変でしたが、越谷市産業支援課様のご指導もあり、無事に事業を完了することが出来ました。

本事業で得られた経験や開発した商品を元に、今後の海外進出への積極的な展開を進めていくとても貴重な機会となりました。本制度を今後も積極的に活用していきたいと思えます。

株式会社 北国からの贈り物

代表取締役 加藤 敏明

◆担当者:加藤 敏明

◆所在地:千間台西1-8-7-205

◆TEL:048-974-0894



株式会社 翔和

革新的コンベアメーカーの挑戦！ 「常時上向きバケットコンベア」開発

企業概要

主な事業は粉粒体・固形物の搬送が可能なバケットコンベア・フライトコンベアの製造。元は部品のみを製造を行っていたが、2008年からは自社独自のコンベアを製造し、コンベアメーカーとしての地位を確立。

プレス加工から機械加工、製缶、板金まで一貫して加工する技術力を有しており、コンベア以外に、舞台用照明や歩車道用インターロッキングブロックの金型製造等も行っている。

補助事業の内容

従来製造していたバケットコンベアは、「リターン下向き」タイプのみ。

従来品の製造で培った高い技術力を活かし、新規市場を開拓したいと考えていたことから、補助金を活用して「常時上向きタイプ」のバケットコンベアを開発。併せて、増加している受注に対応するため、専門家の指導の下、生産管理体制の見直しに取り組んだ。

成果・今後の展望

新製品の開発による商品ラインナップの拡充により、自社ブランドのイメージ向上につながり、相談案件が増加した。結果として、コンベア事業の年間売上目標を達成することができた。

今後は「常時上向きタイプ」のバケットコンベアの市場シェアの拡大を図る。



【バケットコンベア】

事業者
の声！

本計画を実行した結果、実際に受注があり、すでに納品まで終わりました。

商品のラインナップが増えたことにより、競合他社に対し、「進化しているメーカー」「ラインナップの強化に取り組んでいるメーカー」といったイメージが強くなり、営業活動がしやすくなりました。それに伴い、案件数も増えました。

株式会社 翔和
代表取締役：田中 清文
◆担当者：田中 清文
◆所在地：川柳町2-544
◆TEL：048-985-8571



セリック 株式会社

～世界初！？ 太陽の光を再現した化粧用ライトの開発！～

企業概要

照明器具、電気機械器具等の設計、製造販売をしている。1986年に世界初の人工太陽照明灯を開発。晴天の日中と同じ空間を作ることができ、自動車等の塗装、医薬品、化粧品、バイオテクノロジーの試験等、多岐にわたる産業分野の研究や開発にも展開。

補助事業の内容

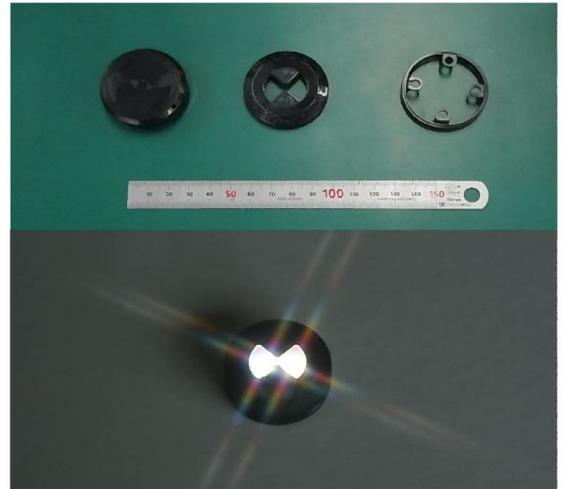
従来品は主に自動車業界等を対象とした工業向けの商品であったが、コンシューマー向けの商品も開発したいと考えていた。

そこで補助金を活用し、新商品開発のための費用に充当、デザインもこだわった化粧用ライトを開発するとともに、専門家の指導の下、販路の開拓や新商品のPRに取り組んだ。

成果・今後の展望

今回の開発事業により、数万個規模の量産事業を行う設計手法を習得。化粧用人工太陽照明灯を活用し、個人向け需要の取り込みを行うとともに、「太陽光のセリック」ブランドの認知を高めていく。

今後については、女性ファッション誌へのプレスリリースやSNS向けプレゼンテーション動画の製作、国内テレビ通販会社へのプレゼンテーション等を行うことで、本製品の販売チャネルを開拓する。



【化粧時に太陽光を提供】

事業者
の声！

新商品開発には数百万円の費用が必要となり、躊躇しておりましたが、本補助金で補助頂けることになり製作に踏み切ることができました。

また、補助金申請の際、コーディネーター様からの丁寧な指導があり、申請資料の作成をスムーズにかつ的確に行うことができました。

セリック 株式会社
代表取締役：佐藤 郁夫
◆担当者：佐藤 淳彦
◆所在地：越谷市七左町7-334-1
◆TEL：048-969-2155



事例
4

平成29年度ビジネスパワーアップ補助金 活用事例

有限会社 ヒューマンアンドコミュニケーション (地場野菜イタリアン カポナータ)

～越谷産地場野菜を使った絶品
イタリアンといったらこのお店！～

企業概要

平成12年、東越谷に「地場野菜イタリアンカポナータ」を開業。地元越谷の上質な野菜は農家から直送、その他多くの食材も埼玉産にこだわったものを厳選している。

また、市の特産品であるイチゴを活用した商品が、こしがやブランド認定品になる等、新商品開発にも積極的に力を入れている。

補助事業の内容

長引く景気低迷や中食産業の台頭により、店舗における売上げが伸び悩むようになったため、テイクアウトや土産等の売上げを確保することで、生き残りを図ることにした。

そこで補助金を活用して、地元でしか食べられないソフトクリームを販売するため、同社主力商品の「苺のかけジャム」を使用した「かけジャムソフト」、市の伝統的手工芸品から着想を得た「甲冑プレミアムソフト」の試作開発、市内イベントにおけるマーケティング等に取り組んだ。

成果・今後の展望

補助金を活用し、甲冑プレミアムソフトや甲冑スイーツ等の新商品を開発。これら新商品を、ガーヤちゃんの蔵屋敷や市のイベントでストマーケティングを行った。

引き続き、顧客満足度の高いサービスや、店舗の魅力発信に取り組んでいく。



【イベント出店の様子】

事業者
の声！

デザイナーの方を含め二番館の支援システムを利用し、3人チームでソフトクリーム開発の足掛かりを作ることができました。

まだまだ開発途中ではありますが、結果を出す事よりもチャレンジする事のほうが大切だと考えています。

有限会社ヒューマンアンドコミュニケーション

代表取締役: 鈴木 実氏

◆担当者: 鈴木 実氏

◆所在地: 越谷市東越谷6-122-3

◆TEL: 048-967-0077



事例
5

株式会社 MILL

(みのわ整骨院、ミルスポートジム)

じょうぶな体を作る！！
治療院併設スポーツジム

企業概要

平成23年に個人事業として、みのわ整骨院を開業し、平成25年には株式会社MILLとして法人化。

柔道整復や鍼灸あんまマッサージ指圧などによる治療を行う。治療だけでなく、なぜケガをしたのか、どうしたらケガから復帰できるのか、コミュニケーションをとりながら信頼関係を築き、患者様の生活や状況を把握した上での治療を心がけている。

補助事業の内容

代表者はトレーナー活動などの経験から、患者の多くが筋力不足や柔軟性のなさから、ちょっとしたことでケガをしており、普段運動していれば防げるケガが多いことが気になっていた。

そこで、治療院併設スポーツジムを開業し、治療だけでなく、丈夫で健康的な体作りをサポートするために、新たなサービスの提供に取り組んだ。なお、補助金はHP開設などの、会員獲得に向けた販路開拓に活用。

成果・今後の展望

平成29年11月1日に「ミルスポートジム」をオープン。HP開設などの効果もあり、2ヶ月で約90名の方が入会。今後も更なる情報発信による会員増加を目指す。

そして、より多くの方に健康で丈夫な体を手に入れていただけるよう、引き続き、サービスの質や技術力の向上に取り組んでいく。



【トレーニング風景】

事業者
の声！

補助金を利用することで、新事業を起こすことができました。

一人の力ではできなくても、思い切って行動していく、周りを巻き込んでいくことの大事さ、みなさまにサポートしていただいたことへの感謝と責任を感じました。

これからも色々とチャレンジして、更なる事業拡大を目指していこうと思います！

株式会社 MILL
代表取締役 箕輪 聡治
◆担当者: 箕輪 祐貴子
◆所在地: 大沢3-28-5
◆TEL: 048-999-6924



株式会社 吉川製作所

雨の日の自転車を安全に！！ ヘルメット用雨バイザーの開発

企業概要

昭和23年創業。自転車ブレーキを主力に、各種自転車部品の製造販売を行う。安全性に優れる新安全基準（BAA）認定車の約半数に弊社ブレーキが採用されるなど、自転車の安全に貢献している。

また、雨天時の安全性向上のため、独自の自転車用雨バイザーの開発などにも取り組んでいる。

補助事業の内容

危険な傘差し運転を減らすため、カッパを着ての自転車運転でも顔が濡れない「雨バイザー」を開発し、好評を得ていたが、ヘルメットには装着できず、自転車通学の学生などは利用できなかった。

そこで、補助金を活用し「ヘルメットに取り付け可能な雨バイザー」の試作開発を行うとともに、展示会出展による販路開拓や、中学校でのモニタリング調査等に向けた取り組みを行う。

成果・今後の展望

「学生ヘルメット用雨バイザー」が完成。埼玉サイクルエキスポへ出展し、家族連れを中心に安全対策品として高い評価を得ることができた。

また、市内の一部中学校でのモニタリング調査等実施に向けた取り組みが進行中。

今後は、全国の自転車通学者の安全性向上のためにも、事業の全国展開に向けて販路開拓などに取り組んでいく。



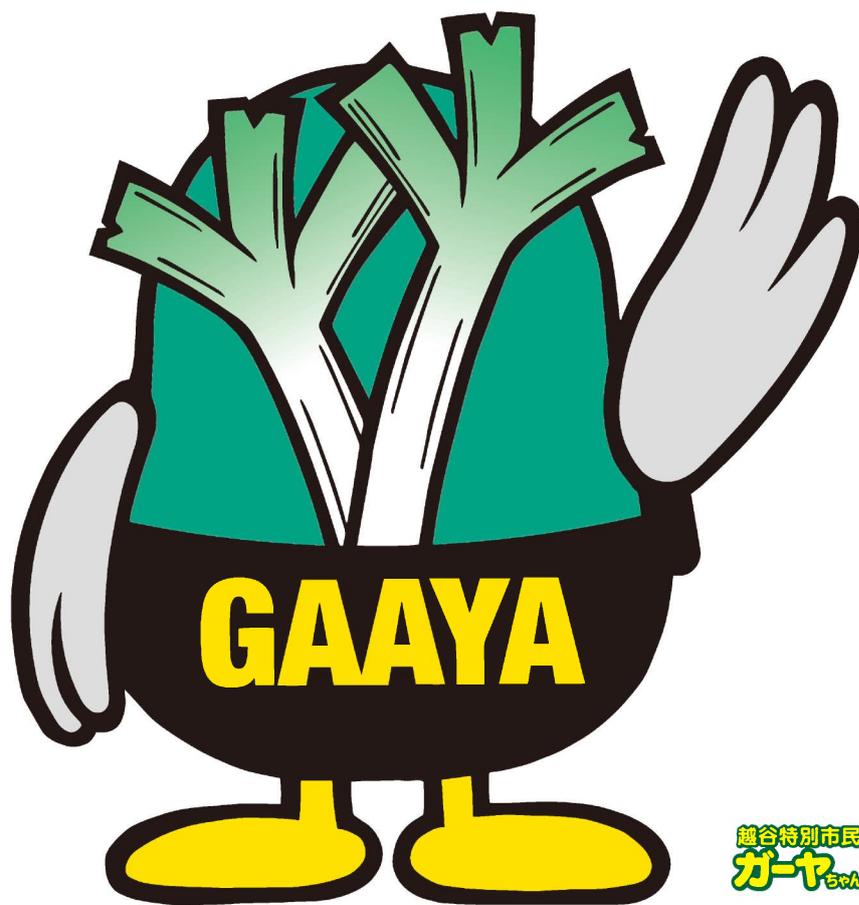
【ヘルメット用雨バイザー】

事業者
の声！

この度は越谷市ビジネスパワーアップ補助金の対象に選ばれ、大変ありがたく思います。

補助金だけでなく、産業支援課のソフト面でのアドバイスも沢山いただき、貴重な体験、勉強をさせていただきました。市の関係者の方々に深く御礼申し上げます。

株式会社 吉川製作所
代表取締役 吉川 成彦
◆担当者: 吉川 成彦
◆所在地: 蒲生4-14-28
◆TEL: 048-990-1735



発行:平成30年4月